



祝 令和2年厚岸町成人式

令和2年厚岸町成人式	……………	P 2
町の家計簿公表します	……………	P 4
ズームアップ	……………	P 8
協力隊通信・部署紹介	……………	P 11
情報BOX	……………	P 13
確定申告のお知らせ	……………	P 22
暮らしのヒント「予定帳」	……………	P 23
クローブアップ、インスタグラム	……………	P 24

令和2年(2020年)

2月号

No.872

暮らし

暮らしイキイキ、
あなたと町の広報誌

令和2年 厚岸町成人式

1月5日、釧路管内のトップを切
って『厚岸町成人式』が真龍小学校体
育館で行われました。今年の成人式
の対象者は、1999(平成11)年4
月2日から2000(平成12)年4月
1日生まれの町内在住者や出身者1
17人。成人式には79人が出席し、
保護者や関係者らとともに20歳の節
目を祝いました。

愛する心を忘れずに、それぞれの場
所で輝かれますように」とお祝いの
言葉を贈りました。
その後、新成人を代表して菅谷風
さんと阿部龍太郎さんが誓いのこと
ばを、五十嵐みくさんが交通安全宣
言を読み上げました。
式典の最後には、中学校時代の恩
師からのビデオメッセージも上映さ
れ、懐かしい思い出に浸りながら恩
師の言葉に耳を傾けていました。
成人式終了後の交流会では、久し
ぶりに会った友人と語り合ったり、
色鮮やかな晴れ着や袴を身にまとっ
た友人同士で記念撮影をしたりと、
楽しい時間を過ごしていました。



新成人となった
皆さんが抱く

将来の夢や抱負を

13人に問いました



近藤 紗希 さん



石田 泰行 さん



五十嵐 みく さん



上田 亜瑠波 さん(左)
金谷 和樹 さん(右)



江戸 すみれ さん



鈴木 梨瑚 さん



藤林 かれん さん



田中 優衣 さん



清野 晃大 さん



古館 紗瑛 さん



阿部 龍太郎 さん



菅谷 風 さん

平成30年度決算

町の家計簿 公表します

去る12月11日から開催された町議会第4回定例会で平成30年度の一般会計と6つの特別会計の決算が認定されました

町民の皆さんの税金がどう使われたのか
財政状況はどうなっているのか

2つの企業会計と合わせ、その概要をお知らせします

●問い合わせ／財政係

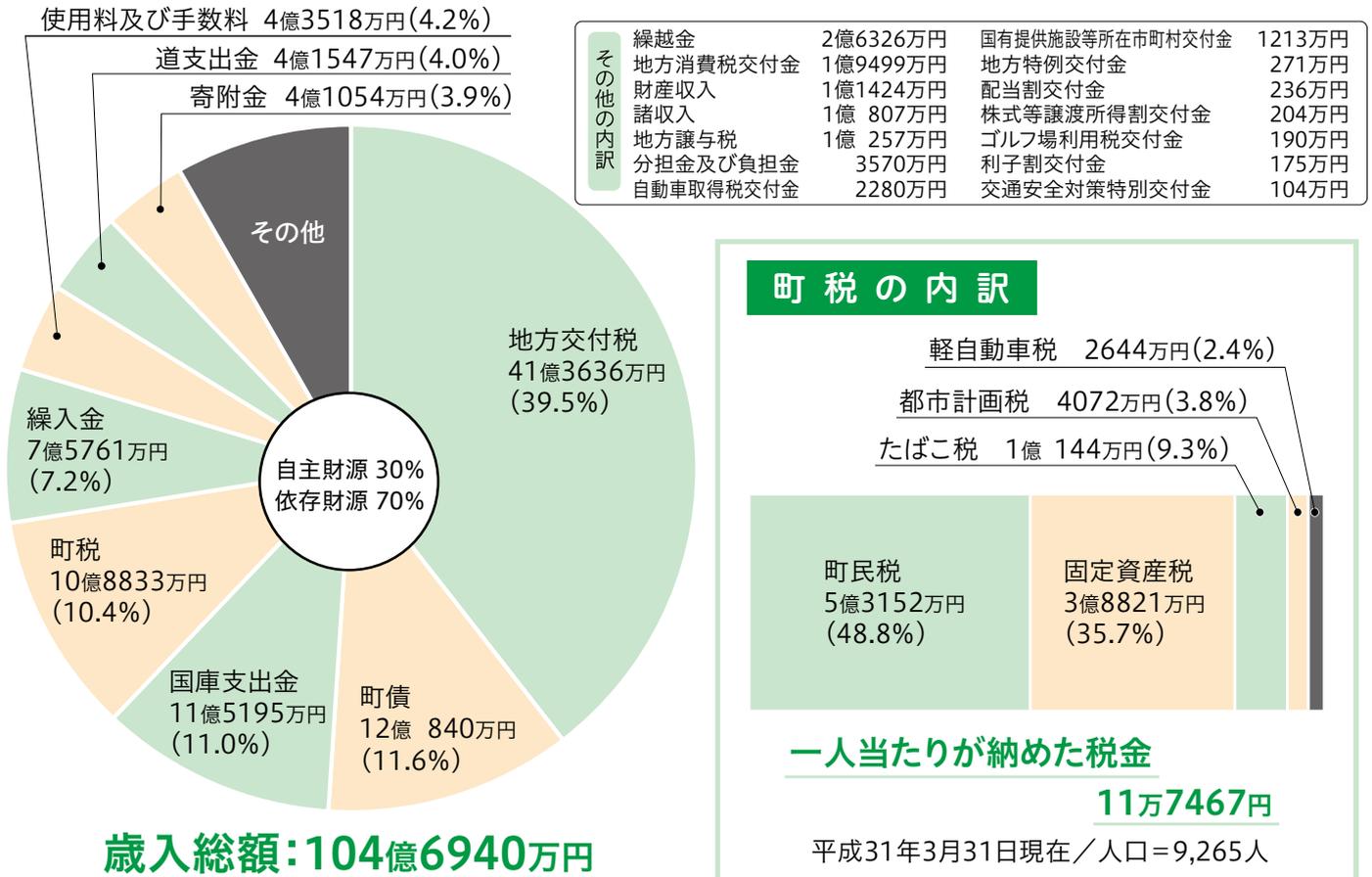
**実質収支は
5億480万円の黒字**

一般会計（行政運営の基本的な経費をまとめた会計）の平成30年度決算は、歳入が前年度比2・0割増の104億6940万円、歳出が前年度比2・7割増の99億6384万円でした。

歳入から歳出を差し引いた収支は5億556万円です、ここから翌年度へ繰り越すべき財源である76万円を差し引いた5億480万円が、平成30年度の実質的な黒字額となります。

このうち、財政調整基金へ2億7000万円を積み立て、残る2億3480万円を、令和元年度に繰り越しました。

一般会計 歳入



民生費 14万1763円
 保育所の運営や高齢者など福祉のための経費



給与費 15万8973円
 町職員の給料や職員手当などにかかる経費



土木費 16万 369円
 道路や河川、町営住宅など整備のための経費



町民一人当たりに使われたお金
107万5428円



農林水産業費 11万1657円
 農業・林業・水産業の振興のための経費



衛生費 11万2498円
 町民の健康管理やごみ処理のための経費



公債費 11万3835円
 町債の元金と利子を返済するための経費



総務費 12万5506円
 情報通信基盤や役場の一般的な経費



議会費 6639円
 議会の運営や活動などの経費



商工費 1万 293円
 商工業の振興や観光事業のための経費



教育費 4万6871円
 小・中学校の運営や社会教育のための経費



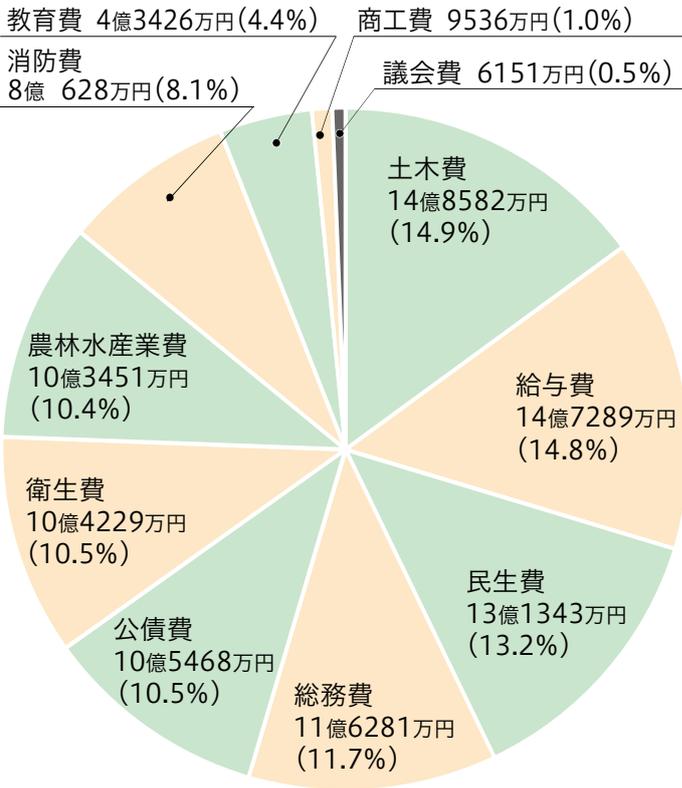
消防費 8万7024円
 火災や防災対策のための経費



特別会計

特別会計	決算額	
国民健康保険	歳入	14億3281万円
	歳出	14億1283万円
	繰入金	1億4213万円
簡易水道	歳入	8835万円
	歳出	8835万円
	繰入金	644万円
下水道	歳入	7億 145万円
	歳出	7億 145万円
	繰入金	3億8044万円
介護保険	歳入	10億6928万円
	歳出	10億3588万円
	繰入金	1億6313万円
後期高齢者医療	歳入	1億4275万円
	歳出	1億4224万円
	繰入金	4704万円
介護老人保健施設	歳入	8863万円
	歳出	9341万円
	繰入金	なし

一般会計 歳出



歳出総額: 99億6384万円

自主財源の確保も 基金の取り崩しで収支均衡

平成30年度は、厚岸町の歳入全体の大きな割合を占める地方交付税(平成30年度では約39・5%)が、前年度比1・3%減の41億3636万円となりました。また、自主財源である町税の現年課税収納率が99・25%(対前年度比0・04ポイントの減)となり、町税全体の収納額としては、前年度比2・1%減の10億8833万円となりました。歳入全体としては、前年度比2・0%増の1004億6940万円となりました。

一方歳出においては、平成30年度の重点施策として位置付けた子育て支援対策では、老朽化した真竜保育所と宮園保育所を統合し移転する、(仮称)湖北地区保育所建設事業の実設計業務等(5445万円)と、厚岸保育所を移転改築するための基本設計業務等(3155万円)を実施したほか、18歳までの子どもにかかる医療費の無料化(2049万円)や、出産祝金を第1子から一律10万円支給(490万円)するよう制度を拡充しました。

産業振興対策では、外来船の招致を図るため、若竹第2埠頭に休憩施設の整備(907万円)を進めたほか、町営牧場隔離牛舎の施設整備(1億3393万円)を進め、預託牛の飼



育環境の改善を図るなど、基盤産業の振興を進めてきました。

防災・減災対策では、防災行政無線の親局等の更新によりデジタル化(3億352万円)を進めたほか、お供山津波避難階段の製作等(1億5106万円)を実施し、不測の災害に備えた施策を推進しました。

また、ふるさと納税の寄付者への返礼品制度による厚岸町の特産品のPRと地場産品の需要拡大を図った(2億7143万円)ほか、デマンド

町 債

会 計	残 高
一般会計	95億 147万円
簡易水道事業会計	9329万円
下水道事業会計	35億 590万円
水道事業会計	12億4955万円
病院事業会計	9億3829万円
残高合計	152億8850万円

企業会計

■水道事業会計

収益的収入	2億8979万円	収益的支出	2億4978万円
資本的収入	2523万円	資本的支出	1億7189万円
一般会計からの負担金	1141万円		
業 務 量	給水人口 8,447人 (239人減) 給水戸数 5,157戸 (7戸減) 配水量 1,280,004㎡ (4,046㎡減)		

■病院事業会計

収益的収入	12億3985万円	収益的支出	11億9621万円
資本的収入	1億9430万円	資本的支出	1億9430万円
一般会計からの負担金	5億8543万円		
業 務 量	入院患者延べ 10,061人 (2,461人減) 外来患者延べ 45,399人 (3,088人減)		



バスの運行開始(1829万円)や、町民要望の多い町道の改良舗装・補修や除雪などの道路維持管理(7億8338万円)などを実施し、歳出全体では前年度比2・7割増の99億6384万円となりました。

平成30年度は、実質収支5億480万円の黒字決算となりました。

実際には、町の貯金である基金を7億5762万円取り崩しての黒字であるため、仮にこの基金を取り崩さなかった場合は、2億5282万円の赤字だったこととなります。

平成30年度地方交付税のうち、普通交付税は前年度比1・7割減の36億3824万円となりましたが、特別交付税においては、前年度比1・9割増の4億9813万円となりました。その結果、ほかの臨時財政需要への対応による基金の取り崩しで収支の均衡を図る決算となりました。今後も限られた財源を有効に活用して、町民サービスを行うために、一層の財政改革の取り組みを推進して、財政運営にあたっていきます。

町の自主財源は30割

歳入には、町が独自に確保できる『自主財源』と国や道などから交付される『依存財源』があります。自主財源は町の財政力を図る目安となります。この自主財源にあたる町税や使用料、手数料、負担金、分担金、財

産収入などが多いほど、町の財政力が高いということになります。

平成30年度の一般会計の自主財源は31億4430万円、歳入全体の30割となり、残りの70割は国や道からの交付金や補助金、そして長期借入金などで賄っています。

**借金は約103万円
貯金は約26万2千円**

まちづくりを進めるうえで、道路や学校などの大型事業を行う場合、町税だけでは賄うことができません。

このため、財源の一部として町が借り入れた町債の残高は、平成30年度末で約95億円で、前年度から約2億円の増額となり、町民一人あたりに換算した場合、約103万円となりました。前年度から6万円の増となりました。

また、公債費(町債の元金および利息の返済に要する経費)は約11億円で、同じく一人あたりに換算した場合、約12万円を一年間で返済したことになり、前年度から1万円の増となりました。

一方、町の貯金といえる基金などの総額は、平成30年度末で約31億円ですが、特定の目的に用途が限定されている基金などを除いた額は約24億円で、一人あたりにすると約26万2千円となり、前年度から9千円の増となりました。

各基金等の残高

基金等名称	基金等目的	基金等残高
財政調整基金	年度間の財政不均衡を調整する財源のための基金	5億8712万円
減債基金	町債償還に必要な財源のための基金	5億9980万円
北海道市町村備荒資金組合超過納付金	災害など将来の財政需要に備えるための積立金	12億3899万円
特定目的基金等		6億6819万円
特定目的基金等内訳		
地域づくり推進基金	地域づくりを行う事業の財源のための基金	3億4894万円
まちおこし基金	地域活性化、地域振興事業の財源のための基金	697万円
環境保全基金	環境への負荷軽減、環境保全活動の財源のための基金	2990万円
ふるさと納税基金	寄附金を7つの事業に活用するための基金	1億3886万円
老人福祉基金	老人福祉を推進する事業の財源のための基金	3195万円
町営住宅敷金利子基金	町営住宅共同施設の建設等の財源のための基金	135万円
特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金	当該調整交付金を活用する継続事業の財源のための基金	1410万円
北海道市町村備荒資金組合普通納付金	将来の災害に備えるための積立金	9612万円
基金等合計		30億9410万円

※北海道市町村備荒資金組合は、災害などが起きたときに復旧・復興を進める財源が不足することのないよう、あらかじめ資金を積み立てておくための、道内全ての市町村で組織する一部事務組合です。



ZOOM UP



イベントや活動など、まちのニュースをお届けします



他 厚岸町子ども☆未来ミーティング の学校の生徒と意見交換

12月26日、『第2回厚岸町子ども☆未来ミーティング』が役場で行われ、町内小・中学校、厚岸翔洋高等学校の児童・生徒合わせて23人が参加しました。

昨年度に引き続き今回で2回目の開催。『厚岸町情報端末機器の使い方』に関する情報交流、『いじめ防止のための一学校一運動』に関する実践発表のあと、『一人一人が笑顔になれる学校にするために』をテーマにグループごとに協議しました。

各グループから「目安箱を設置して児童・生徒の意見を聞いてみたい」「給食交流でほかの学年と交流したい」など、たくさんの意見が出されました。

水 厚岸漁港水揚最優秀船表彰式 揚最優秀船を表彰

12月24日、厚岸町水産業対策協議会(会長・若狭靖町長)による『厚岸漁港水揚最優秀船表彰式』が行われ、若狭会長から表彰状と記念品、大漁旗が手渡されました。水揚最優秀船は次のとおりです。

【最優秀船(さんま棒受網漁業)】100ト以上=第六十三福寿丸(福田水産)、50ト未満=第五十五幸洋丸(幸洋漁業)、30ト未満=第十一欣祥丸(佐藤水産)、20ト未満=第十七康祥丸(山口水産)



新 厚岸町新年交礼会 年の幕開けを祝う

1月5日、令和2年の幕開けを祝う『厚岸町新年交礼会』がシーサイドインホテルあっけしで行われ、町内の各団体の代表者や自治会の関係者らが参加しました。

若狭町長の年頭あいさつの後、厚岸漁業協同組合の川崎代表理事組合長の発声で乾杯し、参加した皆さんは、新年のあいさつを交わしながら交流を深めていました。

最後は釧路太田農業協同組合の徳田代表理事組合長が音頭をとり、三本締めを行って、新年の飛躍を誓い合いました。



豊 初競り **漁** を願って

1月6日、厚岸漁業協同組合地方卸売市場で『初競り』が行われ、買受人や漁組職員らが参加しました。

川崎代表理事組合長は、「昨年厳しい水揚げ結果となったが、生産者の生産努力はもちろん、買受人の皆さんの販売努力、更には関連業界の皆さんや行政の支援に対して感謝したい。本年の浜の無事故、豊漁を願っている」と述べました。

豊漁や安全操業などを祈願し三本締めを行った後、今年最初の競りが行われ、威勢の良い掛け声が飛び交っていました。

防 厚岸消防団出初式 **火** の決意を新たに

1月6日、厚岸消防団の『出初式』が、消防庁舎前で行われました。

正装をした消防団員らが、分団ごとに整列し通常点検を受けた後、釧路東部消防組合管理者の若狭町長らを前に、力強く行進を行いました。その後、消防庁舎内に移動し、功労者や永年勤続者の表彰が行われました。

団員はじめ来賓や関係者ら約100人は、一年の士気を高め、防火・防災への意識を新たにしました。



料 冬休み親と子の食育教室 **理** を楽しみました

1月8日、『冬休み親と子の食育教室』が社会福祉センターで行われました。

献立は『サバのドライカレー』や『レタスとベーコンのスープ』など、栄養バランスのとれた4品を作りました。

子どもたちは、親や職員に食材の切り方や炒め方などを教わり、楽しみながら料理に取り組んでいました。

最後は自分たちで作った料理を「いただきます」のあいさつとともに、おいしそうに味わっていました。

木 第18回子供技能木工ふれあい教室 **工** の楽しさに触れました

1月14日、厚岸地方技能士会主催の『第18回子供技能木工ふれあい教室』が生活改善センターで開催され、小学4年生から6年生までの28人が参加しました。

教室では『引き出し付き本棚』を作製。木材に紙やすりをかけた後は、日常ではほとんど触れることがないインパクトドライバーを使用し、技能士会のメンバーが子どもたちにマンツーマンで道具の使い方などを教えていました。

子どもたちは、自分で作った本棚に大満足の様子でした。



あなたの地区の

民生委員・児童委員です



■ 各地区の民生委員・児童委員 ■

委嘱期間：令和元年12月1日～令和4年11月30日

氏名	電話番号	担当地区
桂川 和子	52-4362	湾月1丁目・2丁目一部
久保 ますみ	52-2322	湾月2丁目一部・3丁目、有明、筑紫恋
村上 邦子	52-2719	若竹
市川 淳一	52-2004	松葉、御供一部
加賀 浩一	52-4485	梅香
吉田 幸男	52-3391	奔渡1・2丁目
中村 一明	52-2289	奔渡3～5丁目
千葉 ふさ子	52-6821	奔渡公住
遠田 弥生	52-3490	奔渡6丁目・7丁目
※選任中		床潭
木村 一博	52-5468	末広
遠藤 恵美子	52-5696	港町
久保 康子	52-5642	住の江1・2丁目
金澤 篤子	52-2400	住の江3丁目
荒井 久和	52-6971	山の手
※選任中		真栄東部
大平 紀子	52-4839	真栄中央・西部
高野 庄市	52-2830	宮園1丁目
高橋 龍一	52-5832	宮園2丁目
友田 宣子	52-7502	宮園3丁目一部(宮園公園通り以南)
本川 正春	52-7006	白浜1・2丁目、白浜3丁目一部
中村 昭雄	52-5126	宮園・白浜3丁目一部、白浜4丁目
久保田 春男	52-6904	光栄
※選任中		門静・苫多
佐藤 佳子	56-2005	尾幌西部
※選任中		尾幌東部
※選任中		上尾幌鉄南地区
加藤 孝克	57-2048	上尾幌鉄北地区
江幡 満	52-7510	太田1～4の通り、大別、太田西、太田南
西野 照雄	52-7433	太田5～8の通り、太田北、太田東
鹿能 信幸	57-2427	片無去
堀見 憲一	55-9044	糸魚沢
飯高 素子	55-9248	若松・トライベツ
川口 由紀子	52-2244	湖南地区【主任児童委員】
池田 多佳子	52-5728	湖北地区【主任児童委員】

民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣と北海道知事から委嘱され、それぞれの担当地区において、常に住民の立場にたつて相談に応じて必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めています。民生委員は児童委員を兼ねていることから『民生委員・児童委員』と呼ばれています。また、その中から2人の児童委員が『主任児童委員』に指名され、児童に関する問題を専門的に担当しています。

民生委員・児童委員の仕事

- 民生委員・児童委員の職務は法律によって定められていて、相談者の権利、人権、プライバシーは堅く守られますのでご安心ください。
- 民生委員・児童委員は次のような相談に応じていますので、気軽にご相談ください。
 - ▼在宅介護／ボランティア活動、介護、ホームヘルパーなど在宅福祉サービスの利用などの制度に関すること
 - ▼育児・教育／育児や子どものしつけ、保育、いじめや非行、暴力などの問題行動に関すること
 - ▼生活／教育(進学、不登校)、生活福祉資金、母子福祉資金などの資金の借り入れや返済、生活保護の申請や受給に関すること
 - ▼健康／身体上の疾病・障がい・予防・治療などの問題や妊産婦健診・乳幼児健診、医療費、精神衛生、保健衛生、生活習慣病予防、リハビリ・介護などに関すること
 - ▼生活環境／危険箇所・遊び場・通学通園路などの点検、公害や環境衛生などに関すること
- 問い合わせ／地域支援係 ☎ 53-3333

かみおぼるの おはなし



かねこ
担当:金子隊員

上尾幌中学校三十年の歩み
(昭和54年発行)



厚岸町地域おこし協力隊facebookページも見てね!

<https://www.facebook.com/akkeshi.chiikiokosi/>



こんにちは。最近、休みの日は昨年11月に取得した上尾幌の一戸建てで、残留物の廃棄と自作リフォームに励んでいる金子です。そんな中、整理中に見つけたのが、『上尾幌中学校三十年の歩み』という記念誌。今回は、この中から見つけた上尾幌のきのこの事を紹介します。

上尾幌で最初に栽培されていたきのこは、なんと『えのき茸』で、町からの補助で上尾幌食用茸生産組合が栽培していました。その後、椎茸栽培へ変わり昭和50年代には組合員数が30人、ほだ木保有数が約10万本の時もあったそうです。また、その頃に『しいたけ祭り』が開催され、5回目には入場者が3000人!! を超えたそうです。そんな歴史があり、国道44号線には『きのこの里』の看板ができたんだろうなあと感じます。

また、協力隊活動では、町内で自分のきのこ栽培予定施設の準備が順調に進んでおり、フェイスブックでもその様子など投稿していますので、是非みなさんご覧ください。

私たちが水道課です!!



- 主要業務内容
 - 業務係/水道料金、下水道使用料、上下水道事務に関すること
 - 水道施設係/水道供給、給水装置工事、水道施設の維持管理
 - 下水道施設係/下水道事業計画・整備、排水設備工事、下水道施設の維持管理
 - 終末処理場/処理場の維持管理

厚岸町の こんな お仕事 水道課編

私たち水道課は、業務係3人、水道施設係1人、下水道施設係2人、管理職1人、主幹専門員1人、臨時職員1人、終末処理場1人(兼)の計9人で仕事をしています。

**水道管の凍結に
注意しましょう**
朝晩の冷え込みが厳しく、水道管の凍結や、漏水が増えています。家を空けるときは、凍結による水道管の故障に注意しましょう。
検針のお知らせを見て使用水量が増えていたり、水が出にくくなったときは、漏水の可能性があります。そのようなときは、厚岸町の指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。
● 問い合わせ/業務係

この人に注目!!

水道課下水道施設係の岡本です。庁舎1階の水道課で、主に下水道管理設工事の発注やマンホール、公共枴等の点検・修理を担当しています。不慣れな部分もありますが、頑張っていきたいと思えます。



下水道施設係 岡本卓磨技師

後期高齢者医療制度のお知らせ

～医療費通知～

対象期間に医療機関などを受診した全ての被保険者の皆さんへ、医療費総額などについてお知らせする医療費通知を送付します。

今回は、令和元年7月から12月診療分を令和2年3月初旬に送付します。

■医療費通知を活用しましょう

- 医療費の推移が一目で分かるため、ご自身の健康状態の把握や健康管理に活用できます
- 健康診査など、皆さんの健康増進に役立つ情報をお知らせします
- 診療日数などに間違いがないか確認しましょう

【イメージ図】

被保険者番号 01234567 対象期間 平成31年 1月分～令和元年 6月分

受診年月	診療を受けた 医療機関等	診療区分	日数	医療費の総額	自己負担額	食事療養・生活療養費		
						回数	費用額	標準負担額
平成31年 1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800	0	0	0
平成31年 2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000	0	0	0
平成31年 3月	△△病院	医科入院	5	202,000	20,200	15	11,490	6,900
合計				230,000	23,000		11,490	6,900

■医療費控除の申告について

- このお知らせは、医療費控除の申告手続きで医療費の明細書として使用することができます
- 医療費控除の申告に関することは、税務署にお問い合わせください

- ▼医療機関などの請求遅れや請求内容を審査中のものなど、一部の受診記録が記載されていない場合があります
- ▼自己負担額は、市町村などから医療費助成を受けているなど、記載されている金額と窓口で支払った金額が異なる場合があります
- ▼このお知らせは、皆さんの受診状況についてお知らせするものであり、請求書ではありません。また、特に手続きなどをする必要はありません

【問い合わせ】

○北海道後期高齢者医療広域連合
☎011-290-5601

○役場町民課保険医療係
☎52-3131